



「美浜合同宿舎」の津波避難ビル指定(日高郡美浜町)

和歌山財務事務所は、美浜合同宿舎を津波避難ビルとして活用していただくため、日高郡美浜町と津波避難ビル指定にかかる協定を締結しました。

平成25年3月末に和歌山県が発表した南海トラフ巨大地震の津波浸水想定によると、美浜町全体の46%、平野部の90%以上が浸水し、平野部には約30分で津波が押し寄せると想定されており、同町では多くの避難場所を確保することが必要不可欠となっています。

和歌山財務事務所は、同町から美浜合同宿舎2・3号棟の津波避難ビル指定についての要望を受け、平成28年6月21日、津波避難ビル指定協定を締結しました。

県内では、和歌山合同宿舎、海南合同宿舎、新宮合同宿舎がすでに津波避難ビルに指定されており、今回で津波避難ビルとして活用していただける合同宿舎は、4か所となりました。

指定範囲・所在図

施設名：美浜合同宿舎

所在地：日高郡美浜町大字吉原字尾ノ上98-2

	2号棟	3号棟
建築年	平成4年	
構造等	鉄筋コンクリート造 4階建	
指定範囲	3階以上共用部 4階居室3部屋	3階以上共用部 4階居室2部屋

